

日本英文学会第86回大会プログラム

時：2014年5月24日(土)・25日(日)

所：北海道大学札幌キャンパス高等教育推進機構(札幌市北区北17条西8丁目)

第一日 5月24日(土)

(受付は正午より玄関ロビーにて。受付では年会費の納入はできません。)

開会式 午後1時00分(1階大講堂)

司会 北海道大学教授 竹本 幸博

開会の辞

会長 佐々木 徹

挨拶

北海道大学理事・副学長 新田 孝彦

第36回新人賞選考結果・2013年度優秀論文賞報告

編集委員長 上西 哲雄

研究発表 第1発表 午後1時45分-2時25分

第2発表 午後2時30分-3時10分

第3発表 午後3時20分-4時00分

第4発表 午後4時05分-4時45分

第一室 (N講義棟1階N1講義室)

司会 松山大学教授 辻 祥子

1. メルヴィルとヤング・アメリカ

『ピエール、またはその曖昧性』におけるピエールの静かなる抵抗

名古屋外国語大学専任講師 林 姿穂

司会 名古屋大学准教授 松下 千雅子

2. 儀式としての父殺し

『午後の死』と1930年代における闘牛の表象

立教大学大学院生 横山 晃

司会 都留文科大学教授 中地 幸

3. ウォレス・サーマン『黒いほど果実は』における犯罪的な情事

立教大学非常勤講師 石川 千暁

司会 福岡大学教授 大島 由起子

4. 【招待発表】

阿部知二と文学的アメリカ

元明治大学教授 牧野 有通

第二室 (E講義棟2階E208講義室)

司会 大阪大学准教授 Trane DeVore

1. Stylistic Perspective Across Kenneth Fearing's Poetry

関西外国語大学講師 Wayne E. Arnold

司会 安田女子大学准教授 Taras Alexander Sak

2. Crazy Rhythm: The Role of Music in Paul Bowles' *The Delicate Prey*

福岡大学准教授 Greg Bevan

- 司会 福島大学准教授 照 沼 かほる
3. “It’s no real pleasure in life”
 フラナリー・オコナー、“A Good Man Is Hard to Find”における「黒さ」とブルース的想像力
 上智大学助教 ハーン小路 恭子
-

- 司会 獨協大学教授 上 野 直 子
4. Anancy Stories の系譜
 Erna Brodber と Pauline Melville 作品にみるその影響とトリック 東洋大学准教授 岩 瀬 由 佳
-

第三室 (E 講義棟 2 階 E205 講義室)

- 司会 鳥根大学教授 縄 田 裕 幸
1. 英語における分詞関係節の史的発達について
 名古屋大学大学院生 杉 浦 克 哉
2. 素性の経済性による定冠詞 the の文法化の分析
 北海道教育大学札幌校准教授 茨 木 正 志 郎
-
- 司会 大東文化大学専任講師 佐 藤 桐 子
3. 19世紀イギリス小説における of which と whose
 神奈川大学非常勤講師 中 山 匡 美
4. 所有形容詞 *min*, *bin* の -n の脱落
 Lazamon’s *Brut* (MS. Cotton Caligula A. IX) の分析を中心に 中央大学大学院生 山 崎 隆 博
-

第四室 (E 講義棟 2 階 E214 講義室)

- 司会 倉敷芸術科学大学准教授 大 野 英 志
1. Graded Readers と文学作品の比較読みが学習者に齎す効果について
 摂南大学専任講師 吉 村 征 洋
 明治学院大学専任講師 仁 科 恭 徳
 立命館大学准教授 桐 村 亮
 明治大学准教授 廣 森 友 人
2. 英語教科書のなかのシェイクスピア
 浅田栄次 *Asada’s English Readers* と岡倉由三郎 *The Ocean Readers for Girls’ Schools*
 に於ける『リア王』の考察 中央大学兼任講師 内 丸 公 平
-
- 司会 県立広島大学准教授 西 原 貴 之
3. 英語教育とグローカリズム
 発信力育成における文学教材の役割 兵庫県立大学准教授 寺 西 雅 之
-
- 司会 関西外国語大学教授 菊 池 繁 夫
4. 【招待発表】
 英語の発達から英語学習の発達へ
 法助動詞の第二言語スキーマ形成を巡って 広島大学教授 中 尾 佳 行

SYMPOSIUM (午後1時45分 - 4時45分)

第一部門 (N 講義棟 1階 N2 講義室)

初期近代演劇と科学的知見

円環の断面／断片をスペクタクル化する

司会・講師	福島大学教授	川 田 潤
講師	専修大学教授	末 廣 幹
講師	大東文化大学准教授	宮 本 正 秀
講師	筑波大学准教授	吉 原 ゆかり

第二部門 (E 講義棟 2階 E201 講義室)

戦争と文学の軌跡

ナポレオン戦争から第一次世界大戦まで

司会・講師	同志社大学教授	玉 井 史 絵
講師	同志社大学教授	David Chandler
講師	日本女子大学教授	川 端 康 雄
講師	大阪市立大学名誉教授	荒 木 映 子

第三部門 (E 講義棟 3階 E301 講義室)

『生き・モノ・語り』

It-Narratives と近代イギリス文学

司会・講師	岐阜大学教授	内 田 勝
講師	名古屋経済大学教授	川 津 雅 江
講師	山梨県立大学教授	千 森 幹 子
講師	法政大学教授	丹 治 愛

第四部門 (E 講義棟 3階 E310 講義室)

ミドルブラウという名の挑発

司会・講師	一橋大学教授	井 川 ちとせ
講師	慶應義塾大学教授	武 藤 浩 史
講師	上智大学准教授	松 本 朗
講師	大阪大学准教授	山 田 雄 三

第五部門 (E 講義棟 3階 E308 講義室)

Anglo-Saxonism と Englishness

その源流と発展

司会・講師	駒澤大学教授	唐 澤 一 友
講師	土佐女子短期大学元教授	濱 口 恵 子
講師	学習院女子大学非常勤講師	岡 本 広 毅
講師	武蔵野美術大学非常勤講師	唐 戸 信 嘉

第六部門 (E 講義棟 3階 E311 講義室)

省略現象から考える統語論と意味論のインターフェイス

司会・講師	東北大学准教授	島 越 郎
講師	旭川医科大学講師	江 本 博 昭
講師	福井大学講師	中 村 太 一
講師	筑波大学助教	山 村 崇 斗
講師	北海道大学准教授	奥 聡

第十部門 (E講義棟3階E306講義室)

英語史における言語変化のスケジュール

司会・講師	中央大学教授	堀田隆一
講師	大阪大学准教授	尾崎久男
講師	大東文化大学准教授	小池剛史
講師	愛知学院大学准教授	澤田真由美
講師	日本学術振興会特別研究員	鈴木大介

第二日 5月25日(日)

(受付は午前9時30分より玄関ロビーにて。受付では年会費の納入はできません。)

研究発表	第1発表	午前10時00分 - 10時40分	第2発表	午前10時45分 - 11時25分
	第3発表	午前11時35分 - 午後0時15分	第4発表	午後0時20分 - 1時00分

第五室 (E講義棟2階E208講義室)

- | | | | |
|---|----|-------------|-------|
| | 司会 | 秋田大学教授 | 佐々木和貴 |
| 1. 『ジュリアス・シーザー』におけるレトリックの政治性 | | 学習院大学大学院生 | 高根広大 |
| 2. 【招待発表】
浮浪者喜劇『十二夜』 | | 学習院大学教授 | 中野春夫 |
| <hr/> | | | |
| | 司会 | フェリス女学院大学教授 | 由井哲哉 |
| 3. Concord in Discord
John Lyly・少年劇団・宗教 | | 鳴門教育大学准教授 | 杉浦裕子 |
| <hr/> | | | |
| | 司会 | 関西大学教授 | 和田葉子 |
| 4. 【招待発表】
Mechthild von Hackebornの靈性と15世紀イギリスの宗教文学 | | 静岡大学教授 | 久木田直江 |

第六室 (E講義棟2階E214講義室)

- | | | | |
|---|----|------------|-------|
| | 司会 | 神戸市外国語大学教授 | 西川健誠 |
| 1. 語り直された予言
『妖精の女王』におけるエリザベス女王の王統とその始まりの物語 | | 京都大学非常勤講師 | 足達賀代子 |
| 2. “A holy thirsty dropsy melts mee”
ジョン・ダン、2つのノクターン | | 同志社大学嘱託講師 | 友田奈津子 |
| <hr/> | | | |
| | 司会 | 同志社大学教授 | 圓月勝博 |
| 3. 【招待発表】
庭のセクシュアリティー
Marvellはなぜ耕さないのか? | | 広島大学教授 | 吉中孝志 |
| 4. 【発表なし】 | | | |

第七室 (E講義棟3階E308講義室)

- 司会 広島大学教授 要 田 圭 治
1. *Oliver Twist*におけるユーモアのレトリック
「愉快な」老人Faginの隠し持つ執着 大阪大学大学院生 上 里 友 子
2. *David Copperfield*における海の風景とJ. M. W. ターナー
大谷大学助教 木 島 菜菜子
-
- 司会 大阪市立大学教授 野 末 紀 之
3. 破れた夢
*The Ebb-Tide*とサモア 青山学院大学大学院生 小 堀 洋
4. 【招待発表】
世紀末文学における「黄金の書」のトポス
Walter Pater, *Marius the Epicurean* を中心にして 武庫川女子大学教授 玉 井 暉

第八室 (E講義棟3階E311講義室)

- 司会 帝京大学講師 松 永 典 子
1. 『灯台へ』におけるヴィジョンのあり方
早稲田大学助手 岩 崎 雅 之
2. 偽装された「女性詩人像」
『フラッシュ・ある犬の伝記』をサイボーグ・フェミニズムで読む 東北学院大学非常勤講師 漆 原 幸 子
-
- 司会 上智大学教授 新 井 潤 美
3. Evelyn Waughの *Vile Bodies* における諷刺の射程
男性主体への内省的眼差しを読む 立教大学大学院生 大 西 寿 明
4. モダニスト・ベッチマンと大戦間期のアート／インダストリー
“Slough”と *The Architectural Review* の編集補佐時代の仕事を相互に読み直す
成城大学准教授 木 下 誠

第九室 (E講義棟2階E205講義室)

- 司会 フェリス女学院大学教授 向 井 秀 忠
1. 【招待発表】
ロマン主義時代の女性作家とヘースティングス弾劾裁判
東北大学名誉教授 鈴 木 美津子
-
- 司会 関西学院大学教授 横 内 一 雄
2. James Joyceの“Eveline”における読むことの問題
開成中学校・高等学校教諭 山 崎 欣 也
3. 「メタバイオグラフィー」とはなにか
ニコラス・A・ルブケ『アレクサンダー・フォン・フンボルト伝』(2008)と
A・J・A・シモンズ『コルヴォーを求めて』(1934)を中心に 立教大学教育講師 星 久美子
-
- 司会 東京大学准教授 田 尻 芳 樹
4. 模倣する探偵
When We Were Orphans における現実と虚構 大阪大学大学院生 中 嶋 彩 佳

第十室 (E 講義棟 2階 E206 講義室)

- 司会 北海道教育大学旭川校准教授 野村 忠 央
1. *Be*動詞が残留した省略現象について
東北大学大学院生 佐藤 元 樹
2. A'移動と対比性
長岡工業高等専門学校助教 木村 博 子
-
- 司会 日本大学教授 吉 良 文 孝
3. 項の導入順序に基づく二重目的語構文と与格構文の派生
東北大学大学院生 一ノ渡 雄 貴
4. 【招待発表】
英文法・語法の知識は英文をどこまで正確に読み解くことができるか
聖徳大学教授 安 井 泉

SYMPOSIUM (午前10時00分 - 午後1時00分)

第七部門 (N 講義棟 1階 N1 講義室)

ハイウェイとスモールタウンのアメリカン・ナラティブ

- 司会・講師 成蹊大学教授 宮 脇 俊 文
講師 日本女子大学准教授 馬 場 聡
講師 九州大学准教授 下 條 恵 子
講師 法政大学教授 金 原 瑞 人

第八部門 (N 講義棟 1階 N2 講義室)

破滅型詩人と近代社会

- 司会・講師 上智大学教授 飯 野 友 幸
講師 東京大学教授 中 尾 まさみ
講師 首都大学東京教授 高 岸 冬 詩
講師 早稲田大学大学院生 来 馬 哲 平

第九部門 (E 講義棟 2階 E201 講義室)

アメリカン・ロマンスを問い直す
ホーソン没後150年

- 司会・講師 専修大学教授 成 田 雅 彦
講師 中央大学教授 高 尾 直 知
講師 立教大学名誉教授 小 林 憲 二
講師 明治学院大学教授 森 あおい

第十一部門 (E 講義棟 3階 E301 講義室)

『今ここ』の相互行為の中でとらえる文法と文化

- 司会・講師 筑波大学准教授 高 木 智 世
講師 明治学院大学研究員 黒 嶋 智 美
講師 お茶の水女子大学講師 早 野 薫
講師 日本学術振興会特別研究員 遠 藤 智 子
(相互行為言語学)

第十二部門 (E講義棟3階E310講義室)

グローバル時代の英語教育
英語史からの貢献

司会・講師	京都大学教授	家入	葉子
講師	東京大学教授	寺澤	盾
講師	兵庫教育大学教授	谷	明信
講師	上智大学准教授	池田	真

特別シンポジウム 5月25日(日)午後1時45分 - 3時45分 (1階大講堂)

翻訳と文学研究、翻訳と語学教育

司会・講師	東京大学教授	斎藤	兆史
講師	翻訳家・文芸評論家	鴻巣	友季子
講師	名古屋外国語大学学長	亀山	郁夫
講師	学習院大学教授	真野	泰

閉会式 午後3時55分(1階大講堂)

閉会の辞

司会	札幌医科大学教授	森岡	伸
	北海道支部支部長・北海道大学教授	高橋	英光